

取扱説明書

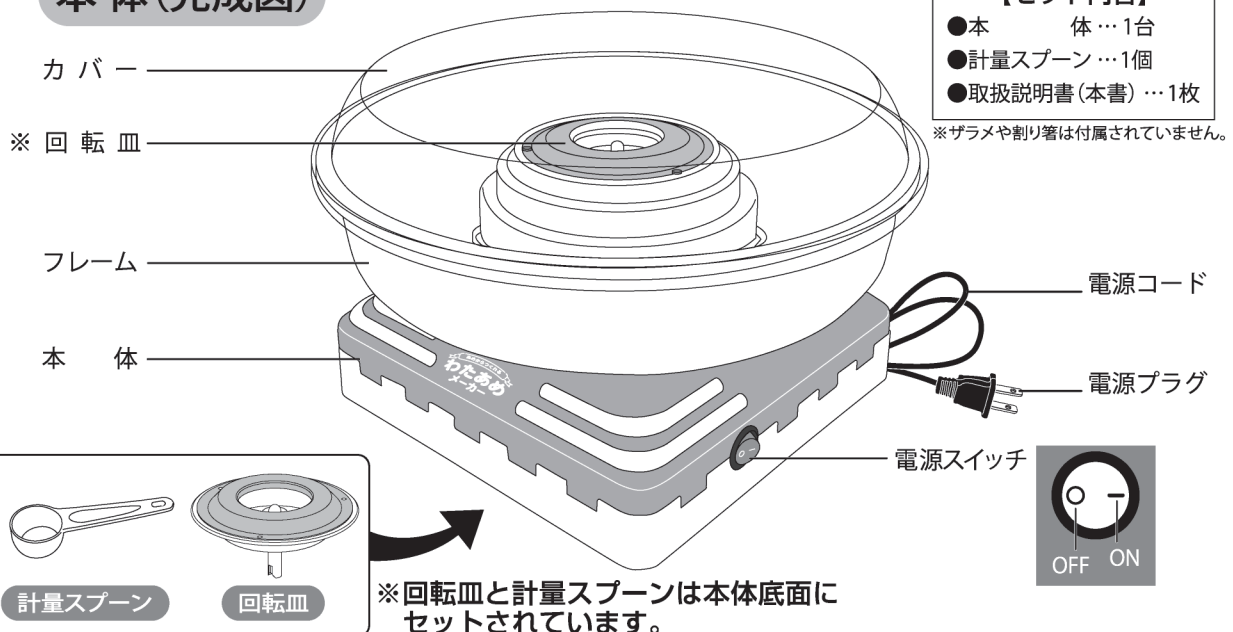
HAC3343A

あめからつくれる わたあめ メーカー

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、お読み頂いた後も大切に保管してください。

各部名称

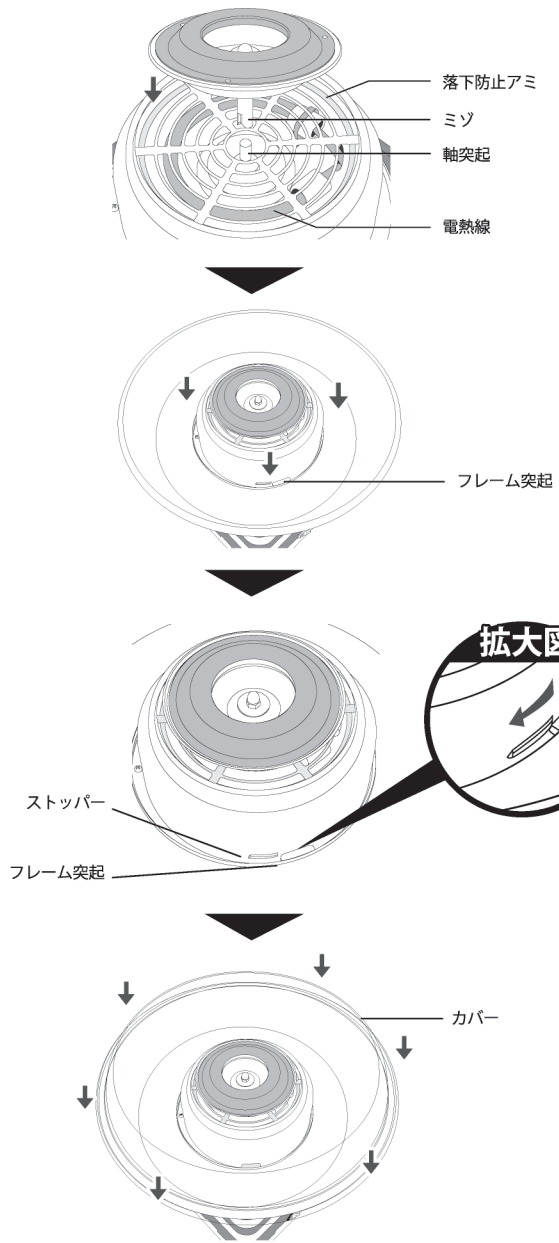
本体(完成図)



組み立て・収納方法



- 組み立ては、必ず保護者の方が行ってください。
- 回転皿・フレーム・カバーの接合は、確実に行ってください。しっかりとめ込まれていないと故障や思わぬ事故の原因となります。



①回転皿のミゾを本体の軸にある突起に合わせて差し込みます。
 ※回転皿は、確実に本体の軸突起に差し込んでください。
 ※取り外す際は、必ず回転皿と本体の熱を冷ましてから行ってください。

②フレームを本体にはめ込みます。
 ※3カ所の突起をフレーム内側を真上から押して力が均等に掛かるようにはめ込みます。
 フレームのフチを押したり、どこか1カ所に力が偏ると破損や変形の原因となります。
 ※取り外す際は、本体を押さえながらフレーム底を持ち上げるようにして行ってください。

③フレームを回して本体のストッパーで固定します。
 ※ストッパーは本体の側面3カ所についています。
 どちらも確実に固定してください。
 ※取り外す際は、フレーム突起をストッパーから外してから行ってください。

④カバーをフレームに固定します。
 ※フレームにカバーを乗せて、カチッと音がするまで押し込みます。カバーのフチを押したり、どこか1カ所に力が偏ると破損や変形の原因となるため、力が均等に掛かるようにしてください。

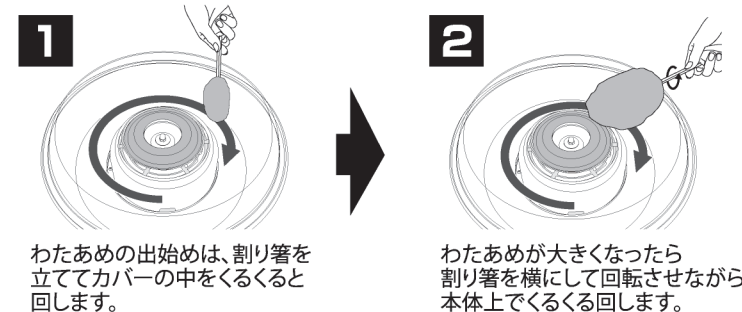
使用前の注意事項

- ご購入後初めて使用される際は、本体を乾いた布などで拭き、回転皿・フレーム・カバーはしっかり洗い水気をしっかり取って乾かしてからお使いください。
 ※水気が回転皿に残っていると、使用時に残った水気が飛んだり、あめ玉、またはザラメが溶けないなど故障の原因となります。
- 回転皿・フレーム・カバーはしっかりと接合されていることを確認してから電源を入れてください。
 ※回転皿・フレーム・カバーはしっかりと接合されていないと故障の原因となります。
- 使い始めは、煙や臭いなどが出る場合がありますが、何度か使用していただくとなくなります。

お手入れ方法

- 使用後は、本体や回転皿の熱を冷ましてから片付けを行ってください。
 ※片付けは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 本体は水洗いできません。汚れがひどい場合は、水で湿らし硬く絞った布などで拭き取ってください。
 また、回転皿・フレームカバーは、お湯でこびりついたあめを落とし食器用洗剤を使って洗い流し、水気をしっかり取り乾かしてから保管してください。
 ※水やお湯の中につけ置きしたり、煮沸消毒はしないでください。
- お手入れの際、スチールたわしや焦げつきを落とすナイフなどの使用はしないでください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤の使用はしないでください。

作り方のコツ



ポイント

割り箸を本体や回転皿・フレームに当てないように素早く巻き取りましょう!



危険 ※回転皿下の電熱線にわたあめが落ちないように注意してください。焦げて煙が出たり、出火の原因となります。

使用方法



- 小さなお子様だけや不慣れな方だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
※やけどや感電・思わぬ事故や怪我の原因となります。
- 使用中・使用直後の本体や回転皿には、絶対に触れないでください。
- 回転皿下の電熱線にわたあめが落ちないように注意してください。焦げて煙が出たり、出火の原因となります。

次の商品は使用できません

- ・ソーダパウダー（重曹など）の入ったあめ玉
- ・乳脂肪類（バター、ミルクなど）の入ったあめ玉
- ・落花生など異物が入ったあめ玉
- ・あめ玉、ザラメ、グラニュー糖以外の商品（ソフトキャンディー含む）

●あめ玉で作る場合

- 1 本体を平らで安定した場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込みます。

※本体底面についている吸盤がしっかりと固定できない、キッチンクロスや凹凸のある台の上では使用しないでください。

- 2 電源スイッチをONにして、約5分間空焚きにして回転皿を温めます。

※必ず回転皿を温めてください。
※回転皿はとても熱くなっています。やけどに注意してください。
※回転皿が冷めてしまうとあめ玉が溶けにくくなります。

- 3 電源をOFFにして、回転が止まったことを確認してから回転皿にあめ玉を入れてください。

※1回に3個以上のあめ玉を入れるとわたあめが出てくるのに時間がかかります。

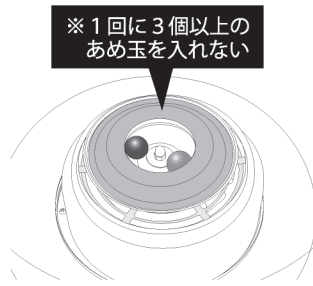
- 4 電源スイッチをONにします。

- 5 約3～5分程するとわたあめが出始めます。割り箸で素早く巻き取ってください。

※わたあめが出始める時間は目安です。あめ玉の量や使用環境（部屋の温度・湿度）によって異なります。
※使用中、回転皿はとても熱くなり、高速で回転します。絶対に触れないでください。
また、巻き取る際も割り箸が回転皿に当たらないよう注意してください。

- 6 わたあめが出なくなったら、電源スイッチをOFFにしてください。あめ玉は回転皿が確実に止まったことを確認してから足してください。

※使用直後、回転皿はとても熱くなっており、絶対に触れないでください。
※あめ玉を足す時は、電源をOFFにし回転皿が確実に止まっている状態で行ってください。
電源スイッチがONのままではあめ玉が飛び出ることがあります。



※1回に3個以上のあめ玉を入れない

●ザラメ、グラニュー糖で作る場合



※回転皿下の電熱線にわたあめが落ちないように注意してください。焦げて煙が出たり、出火の原因となります。



※ザラメの製造メーカーや地域差により、粒の大きさや種類が異なるため、わたあめが出てくるのに時間がかかる場合はグラニュー糖でお試ください。

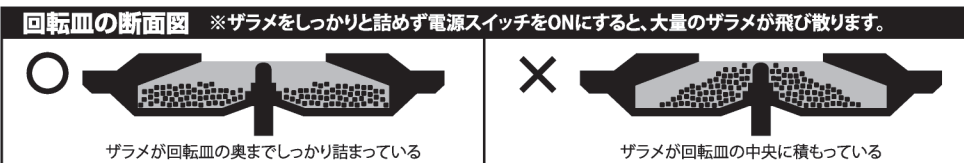
- 1～2は同じ手順です。

- 3 電源をOFFにして、回転が止まったことを確認してから回転皿にザラメをスプーンの約3分の1入れてください。

※1回に入れることが出来るザラメの量は、スプーンの約3分の1（約6g）です。この量をお守りください。

- 4 回転皿の奥にザラメを割り箸などでならしながら詰めます。（※下記図参照）

※回転皿はとても熱くなっています。やけどに注意してください。
※回転皿が冷めてしまうとザラメが溶けにくくなります。



- 5 電源スイッチをONにします。

※回転し始めは、ザラメが飛び散る場合がありますので、ご注意ください。

- 6 約3～5分程するとわたあめが出始めます。割り箸で素早く巻き取ってください。

※わたあめが出始める時間は目安です。ザラメの量や使用環境（部屋の温度・湿度）によって異なります。
※使用中、回転皿はとても熱くなり、高速で回転します。絶対に触れないでください。
また、巻き取る際も割り箸が回転皿に当たらないよう注意してください。

- 7 わたあめが出なくなったら、電源スイッチをOFFにしてください。ザラメは回転皿が確実に止まったことを確認してから注ぎ足してください。

※使用直後、回転皿はとても熱くなっており、絶対に触れないでください。
※ザラメの注ぎ足しは、電源をOFFにし回転皿が確実に止まっている状態で行ってください。
電源スイッチがONのままではザラメが飛び散り入れることができません。

※連続使用時間は約30分です。
必ずお守りください。

※30分以上使用される場合は、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き取って本体を冷ましてください。
本体が冷めたことを確認してから再度使用してください。

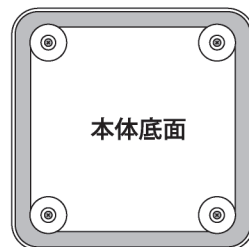
使用上の注意事項



- 小さなお子様だけや不慣れな方だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
※やけどや感電・思わぬ事故や怪我の原因となります。
- 使用中・使用直後の本体や回転皿には、絶対に触れないでください。

- 本製品は一般家庭用です。業務用での使用はしないでください。
- 落とす・投げる・ぶつけるなど乱暴な扱いをしないでください。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- お子様が使用される際は、保護者の監視のもとで使用してください。
- 平らで安定した場所で使用してください。
- 本体底についている吸盤がしっかりと固定できない、キッチンクロスや凹凸のある台の上では使用しないでください。
また、絶対にカーペットや毛布など燃えやすい材質や熱に弱い材質の上では使用しないでください。
- 水または可燃物が近くにあることを確認してから使用してください。
- 本体は水洗いできません。水に濡らさないでください。本体の汚れがひどい場合は、お手入れ方法に従って、水で湿らし、硬く絞った布などで拭き取ってください。
- 組み立て時の回転皿・フレーム・カバーの接合は、確実に行ってください。しっかりと接合されていないと故障や思わぬ事故の原因となります。
- ザラメを回転皿に詰める際は、必ず割り箸などでならして奥に詰めてください。（※回転皿の断面図参照）
- 使用時に回転皿は高温・高速で回転します。指や手・髪の毛を近づけないでください。またやけどには十分注意してください。
- わたあめを巻き取る際、割り箸や指などが本体や回転皿・フレームなどに当たらないよう注意してください。
- 異常過熱または発火する恐れがありますので、延長コードを使用しないでください。
- 過負荷を防ぐために、他のいかなる製品も同じコンセントまたは、同じサーキット上のコンセントに接続していないことを確認してください。
- 電源コードは、まとめたまま使用しないでください。
- 電源が入っている状態で、電源プラグを抜かないでください。破損や故障の原因となります。
- 電源プラグを抜く際は、コードではなく必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 連続使用時間は約30分です。この使用時間は必ずお守りください。
- わたあめが出る時間やザラメが温まる時間は、目安です。ザラメの量や使用環境（部屋の温度・湿度）により異なります。
- 出来上がったわたあめは、早めにお召し上がりください。
- お手入れ後は、水気をしっかりと取りよく乾かしてから、高温・多湿な場所を避けて小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
また、使用の際にもお子様が触れないように保護者の方が管理・監督してください。
- お手入れの際、回転皿・フレームやカバーを水やお湯の中につけ置きしないでください。
- 煮沸消毒はしないでください。
- 日本国内の100V 50/60Hzの規格にて使用してください。
- 廃棄する際は、各地方自治体（市町村）の指示に従ってください。

固定吸盤について



本体底面の吸盤を固定している、4カ所のネジそれぞれが緩み、飛び出していないか使用毎に確認してください。
ネジが緩んで飛び出している場合は、プラスドライバーでしっかりと締めてください。

※ネジが飛び出したままで使用すると、設置した机などを傷つけたり、本体が安定せず思わぬ事故につながる危険があります。
必ず、使用毎に確認を行ってください。

〈わたあめ作り方チェック表〉

- ① 電源は入っていますか？ Yes No

電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチをONにしてください。

- ② あめ玉、またはザラメを入れる前に回転皿をあたためましたか？ Yes No

約5分程、空焚きをして回転皿を熱してください。

- ③ 回転皿にあめ玉、またはザラメを入れましたか？ Yes No

電源をOFFにして回転皿の回転が止まったことを確認してあめ玉、またはザラメを約6g程注ぎ込んでください。

- ④ 電源をONにして約5分程でわたあめが出始めます。 Yes No

※出てきたわたあめはお箸などで素早く巻き取りましょう!!
巻き取る際にはフレームや本体にあたらないようご注意ください。



ザラメの製造メーカーや地域差により、粒の大きさや種類が異なるため、わたあめが出てくるのに時間がかかる場合は、グラニュー糖でお試ください。

製品仕様

サイズ	約W32.5×D32.5×H20cm	定格電圧	AC100V 50/60Hz
材質	アルミ・ステンレス・AS・PP	定格消費電力	420W
重量	約 1.5kg	連続使用時間	約 30分

発売元：株式会社ハック
本社：〒578-0984 東大阪市菱江5-9-10
☎0120-976-089
【お問い合わせ】月～金（祝日除く）9:30～17:00